

●○○○  
○○○  
●○ そらいろ通信 ~EPO-Chubu メールマガジン~157号(2022.7.12)  
○  
発行:中部環境パートナーシップオフィス ○  
協力:環境省中部地方環境事務所 ○●  
○○○  
○○○●

♪\*♪\*♪\*

地域づくりのための気候変動社会教育  
学び合いの場(1)(2) & 実践セミナー

♪\*♪\*♪\*

中部地方 ESD 活動支援センター（環境省 EPO 中部）は、「ESD for 2030 学び合いプロジェクト」の一環として「地域づくりのための気候変動社会教育～学び合いの場(1)(2) & 実践セミナー」を開催します。

詳細：<https://www.epo-chubu.jp/>

《学び合いの場(1)：気候危機に立ち向かう地域や市民のありかたを考える》

開催日時：2022年8月25日（木）16：00～18：00

開催方法：オンライン（zoom）

内 容：

○基調講演「気候危機の科学とリスク・社会を変えるには」

江守正多（東京大学未来ビジョン研究センター 教授、国立環境研究所 上級  
主席研究員）

○話題提供「脱炭素社会を見えるものに～市民目線のまちづくり～」

木原浩貴（総合地球環境学研究所 客員准教授）

○質疑&ディスカッション&総括

進行：原 理史（中部地方 ESD 活動支援センター）

申込締切：2022年8月22日（月）

《学び合いの場(2)：気候危機問題から SDGs 地域づくり・人づくりを考える》

開催日時：2022年9月1日（木）16：00～18：00

開催方法：オンライン（zoom）

内 容：

- 基調講演「気候危機に立ち向かい持続可能なまちづくりを目指す」  
杉山範子（名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター  
特任准教授）
- 話題提供「市民ワークショップによる「脱炭素」と「地域課題」の同時解決  
の図られた将来ビジョンづくり」  
田中九一郎（大野市くらし環境部環境・水循環課 課長）
- 話題提供「まちづくりワークショップ・まちづくりカレッジによる気候変動  
へのアプローチ」  
北川直規（坂井市総合政策部まちづくり推進課 課長）
- 質疑&ディスカッション&総括  
進行：原 理史（中部地方 ESD 活動支援センター）  
申込締切：2022 年 8 月 29 日（月）

《実践セミナー：脱炭素のまちづくり 人づくりワークショップ》

開催日時：2022 年 11 月 25 日（金）13：30～16：00

開催場所：結とぴあ（多田記念大野有終会館）（福井県大野市）

\*ワークショップは現地参加者のみ。オンライン中継有。

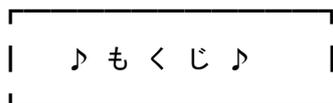
内 容：

- ワークショップ「ローカル SDGs のための福井県版気候変動教育プログラム体験」（仮題）  
ファシリテーター：水上聡子（アルマス・バイオコスモス研究所 代表）  
総括：佐藤真久（東京都市大学大学院環境情報学研究科 教授）  
申込締切：2022 年 11 月 21 日（月）

参加申込フォーム：<https://forms.gle/nfMpJW2au2QHJ5vB8>

問 合 せ：中部地方 ESD 活動支援センター（環境省 EPO 中部）

TEL：052-218-8605・052-218-9073



【イベント関連】

1. スマホで生き物調査！★探偵募集中★  
『気候変動探偵局～生き物大移住計画を調査せよ！～』
2. 【福井】講演会「科学の目で見た海洋プラスチックごみ問題」

3. 【岐阜】夏休み親子エコカレッジ
4. 【愛知】ネイチュア・フィーリング研修会・愛知県  
「音・風・味・香り・温もり 見つける 感じる 伝えあう」
5. 【岐阜】令和4年度 清流の国ぎふ  
脱炭素から始まる REBORN 親子環境学習エコツアー（夏コース）
6. 【岐阜】「e-kamon まるごと環境フェア 2022」出展者募集
7. 農山村ボランティアプログラム「若葉のふるさと協力隊」
8. 【愛知】お天気キャスターと一緒に考える～異常気象と地球温暖化～
9. 【三重】「環境基礎講座 2022」番外編～フィールドツアー～  
「環境取組の現場を見に行こう」
10. 【愛知】エコットフォーラム 2022
11. 【愛知】～持続可能な社会の創り手育成事業～  
「SDGs セミナー」に参加する NPO を募集
12. 【愛知】SDGs AICHI EXPO 2022 出展者募集
13. 【愛知】第6回あいち海上の森フォーラム 2022 里山シンポジウム
14. 【愛知】藤前干潟 教員向けプログラム 2022

#### 【ツール・コンテンツ】

1. 【愛知】食品ロス削減環境学習プログラム

#### 【助成金・表彰等】

1. “環境と社会により暮らし”「第10回グッドライフアワード」募集
2. ブリヂストン「BSmile（ピースマイル）募金」支援団体 募集
3. そらべあスマイルプロジェクト [第83・84・85基目] 募集
4. 2023年度りそな環境助成 事業募集
5. 2022年度日本山岳遺産候補地および助成団体 募集
6. 第32回イオン環境活動助成 募集
7. TOYO TIRE グループ環境保護基金 2023年度募集
8. 令和4年度 県民総参加のSDGs普及啓発事業費補助金【富山】
9. 第23回中部の未来創造大賞 募集【長野・岐阜・静岡・愛知・三重】
10. 第14回環境教育ポスターコンクール 作品募集
11. あいち海上の森フォーラム 2022 [人と自然の共生を表現した写真]・  
[人と自然の共生をテーマとした活動]・[海上の森の調査・研究] 募集
12. 第39回（2022年）わたしの自然観察路コンクール 作品募集
13. 水環境文化賞 募集

## 【その他】

### 1. 小中学生による水質パトロール隊を募集【愛知】

---

#### ♪イベント関連♪

---

#### 「」 スマホで生き物調査！★探偵募集中★

#### | 1 | 『気候変動探偵局～生き物大移住計画を調査せよ！～』

---

中部地方環境事務所は、『気候変動探偵局～生き物大移住計画を調査せよ！～』を開催中です。中部地方で生き物を見つけて、写真や鳴き声をスマホアプリ《iNaturalist（アイナチュラリスト）》に登録してください！気候変動の影響で、昆虫を始めとする生き物の住む場所や鳴く時期が変わりつつあるのか調査をします。

詳細：[https://chubu.env.go.jp/earth/ad\\_nature.html](https://chubu.env.go.jp/earth/ad_nature.html)

調査期間：2022年7月1日（金）～11月30日（水）

調査場所：中部7県（富山・石川・福井・長野・岐阜・愛知・三重）であれば、どこでもOK

調査対象：動物、昆虫、植物などの「生き物」全て！  
今年は特に「セミ」の情報を募集中

主催：中部地方環境事務所、気候変動適応中部広域協議会

問合せ：（事務局）株式会社地域計画建築研究所（アルパック）

TEL：052-462-1030 メール：[uemat-yk@arpak.co.jp](mailto:uemat-yk@arpak.co.jp)

#### 「」 | 2 | 【福井】講演会「科学の目で見た海洋プラスチックごみ問題」

---

福井ライフ・アカデミーは、講演会「科学の目で見た海洋プラスチックごみ問題」を開催します。

詳細：

[http://www2.pref.fukui.lg.jp/event/view.php?event\\_cod=YeSc8d1653464270AU&ctg\\_cod=ctg1003](http://www2.pref.fukui.lg.jp/event/view.php?event_cod=YeSc8d1653464270AU&ctg_cod=ctg1003)

開催日時：2022年7月16日（土）14：00～15：30

開催場所：[メイン会場] 福井県生活学習館（福井県福井市）

[サテライト会場] 福井県立若狭図書学習センター（福井県小浜市）

講師：磯辺篤彦氏（九州大学応用力学研究所主幹教授）

対象：福井県民どなたでも（参加無料）

定員：[メイン会場] 先着 60名 [サテライト会場] 先着 30名

申込締切：2022年7月15日（金）

問合せ：福井県生活学習館内 福井ライフ・アカデミー

TEL：0776-41-4206 FAX：0776-41-4201

### 3 | 【岐阜】夏休み親子エコカレッジ

岐阜県地球温暖化防止活動推進センターは、「夏休み親子エコカレッジ」を開催します。地球温暖化問題について、「クイズ」や「ゲーム」を交え、楽しみながら学ぶことのできるプログラムです。

詳細：<https://gifu-ondanka.org/topics/6876.html>

開催日程：2022年7月23日（土）大垣市情報工房（大垣）

2022年7月30日（土）飛騨・世界生活文化センター（高山）

2022年8月6日（土）セラミックパーク MINO（多治見）

時間：10：00～11：30

定員：各会場 15組 30名程度（応募者多数の場合は抽選）

申込期限：2022年7月15日（金）

問合せ：岐阜県地球温暖化防止活動推進センター

TEL：058-247-3105 FAX：058-248-0229

メール：[ondan@koeiken.or.jp](mailto:ondan@koeiken.or.jp)

┌───┐ 【愛知】 ネイチャア・フィーリング研修会・愛知県  
| 4 | 「音・風・味・香り・温もり 見つける 感じる 伝えあう」  
└───┘

公益財団法人日本自然保護協会・愛知県自然観察指導員連絡協議会主催で「ネイチャア・フィーリング研修会」を開催します。ワークショップ（実践紹介、座談会）、野外実習、講義、ふりかえり等が予定されています。

詳細：<https://www.nacsj.or.jp/educate/2022/06/30611/>

開催日程：2022年7月30日（土）10：00～16：10

2022年7月31日（日） 9：00～16：00 [日帰り二日間（予定）]

開催場所：名古屋市東谷山フルーツパーク（名古屋市守山区）

参加対象：(1)～(3)すべてを満たす方

- (1) 満18才以上の方
- (2) 2日間の全プログラムを受講できる方
- (3) 環境教育の必要性を認識し、自然観察会動の推進に意欲がある方

受講料：自然観察指導員：3700円（テキスト代を含む）

一般の方：4100円（テキスト代、当日の保険料を含む）

定員：30名 ※多数の場合は抽選

申込締切：2022年7月17日（日）必着

問合せ：公益財団法人日本自然保護協会(NACS-J)

TEL：03-3553-4101 メール：[kansatsu1978@nacsj.or.jp](mailto:kansatsu1978@nacsj.or.jp)

┌───┐ 【岐阜】 令和4年度 清流の国ぎふ  
| 5 | 脱炭素から始まる REBORN 親子環境学習エコツアー（夏コース）  
└───┘

岐阜県は、森・里・川・海での自然体験や保全活動を通じて、流域のつながりや環境問題について親子で考え、環境にやさしい行動を学ぶことを目的に、「脱炭素から始まる REBORN 親子環境学習エコツアー」を実施します。

詳細：<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/pressrelease/231626.html>

参加対象：岐阜県内にお住まいの小・中学生と同伴の保護者

概要：訪問先において、現地のNPO団体等が指導して、自然体験や環境

学習、環境保全活動等を楽しみ学ぶプログラムを行います。

開催期間：2022年7月23日（土）～8月28日（日）[全8コース]

《ツアー詳細と申込み》（委託先：日本旅行のwebサイト）

<https://va.apollon.nta.co.jp/gifu2022/>

問合せ：岐阜県脱炭素社会推進課 TEL：058-272-1111（内線2696）

[委託先]（株）日本旅行岐阜支店 TEL：058-265-7501

営業時間：月・火・金・土 12：00～17：00

┌

| 6 | 【岐阜】「e-kamon まるごと環境フェア 2022」出展者募集

└

「未来に残そう加茂の自然」をテーマに、みのかも定住自立圏の市町村（美濃加茂市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村）が合同で開催するe-kamon まるごと環境フェア 2022の出展者を募集します。

詳細：

[https://www.city.minokamo.gifu.jp/shimin/contents.cfm?base\\_id=10016&mi\\_id=0&g1\\_id=2&g2\\_id=114&eng=3#guide](https://www.city.minokamo.gifu.jp/shimin/contents.cfm?base_id=10016&mi_id=0&g1_id=2&g2_id=114&eng=3#guide)

開催日時：2022年10月15日（土）9：30～14：30

開催場所：ぎふ清流里山公園（岐阜県美濃加茂市）

出展条件：加茂圏域及び周辺地域に拠点を有し、事業・活動等を行っている団体・企業等で、次のいずれかに該当すること。

- (1) 環境の大切さを伝え環境にやさしい生活の普及啓発などに取り組んでいること。
- (2) 環境に配慮した商品やサービスの開発・提供を行っていること。
- (3) その他、地域との交流に取り組んでいるなど、主催者において特に認めるもの。

申込期限：2022年7月20日（水）

主催：e-kamon まるごと環境フェア 2022 実行委員会

美濃加茂市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、  
白川町、東白川村

問合せ：美濃加茂市 環境課 TEL：0574-25-2111（内線304）

※該当地域の市町村担当課へお問合せください。

「  
| 7 | 農山村ボランティアプログラム「若葉のふるさと協力隊」  
」

特定非営利活動法人地球緑化センターは、農山村ボランティアプログラム「若葉のふるさと協力隊」を全国 12 地域で実施します。

詳細：<http://www.n-gec.org/activities/wakaba.html>

開催時期：2022 年 8 月～11 月

開催地域：愛知県豊根村、山形県小国町、岡山県鏡野町、新潟県粟島浦村、  
沖縄県東村、宮崎県日之影町、愛知県幸田町、宮崎県諸塚村、  
岩手県一関市、石川県白山市、群馬県上野村、福井県坂井市

参加資格：(1) 心身ともに健康な 18 歳から概ね 40 歳の人  
(2) 全期間参加できる人  
(3) 活動に熱意をもって取り組める人

参加費：20,000 円／4 泊 5 日

申込締切：プログラム開催 2 週間前（定員に達し次第締切）

問合せ：特定非営利活動法人地球緑化センター

TEL：03-3241-6450 FAX：03-3241-7629

メール：[furusato@n-gec.org](mailto:furusato@n-gec.org)

「  
| 8 | 【愛知】お天気キャスターと一緒に考える～異常気象と地球温暖化～  
」

愛知県地球温暖化防止活動推進センターは、「お天気キャスターと一緒に考える～異常気象と地球温暖化～」を開催します。オンライン参加も可能です。

詳細：<https://www.accca.net/>

開催日時：2022 年 8 月 12 日（金）14：00～15：30

開催場所：ウィルあいち 1 階セミナールーム 1・2（愛知県女性総合センター）  
（名古屋市東区）

内容：最近の異常気象と地球温暖化の関連性  
異常気象が発生する時の天気図の見方

異常気象による災害から身を守る方法

講師：土井邦裕氏（NHK おはよう東海 お天気キャスター）

定員：会場 80 名、オンライン 100 名

申込開始：2022 年 7 月 1 日（金）[先着順・定員になり次第締切]

問合せ：愛知県地球温暖化防止活動推進センター

TEL：052-934-7295 メール：[cca-info@kankyosoken.or.jp](mailto:cca-info@kankyosoken.or.jp)

【三重】「環境基礎講座 2022」番外編～フィールドツアー～

| 9 | 「環境取組の現場を見に行こう」

---

三重県環境学習情報センターは、「環境基礎講座 2022」番外編～フィールドツアー～を開催します。今回は、津市内に新たに出来た西日本最大級のペットボトルリサイクル工場を見学します。

詳細：[https://www.eco-mie.com/sponsored\\_courses/2022820\\_field/](https://www.eco-mie.com/sponsored_courses/2022820_field/)

開催日時：2022 年 8 月 20 日（土）(1)10：00～12：00 (2)13：30～15：30

※(1)か(2)どちらか1回の参加。

テーマ：廃棄物・資源循環

見学先：協栄 J&T 環境株式会社「西日本 PET ボトル MR センター」

（三重県津市）

対象：三重県内在住の 16 歳以上

定員：各回 8 人※応募多数の場合、抽選

申込締切：2022 年 7 月 29 日（金）

問合せ：三重県環境学習情報センター

TEL：059-329-2000 FAX：059-329-2909

メール：[info@eco-mie.com](mailto:info@eco-mie.com)

【愛知】エコットフォーラム 2022

---

豊田市環境学習施設 eco-T（エコット）は、「エコットフォーラム 2022」を開

催します。「台所からはじめる捨てない暮らし～コンポストから考える循環型社会～」をテーマに、たいら由以子氏にお話しいただきます。

詳細：<http://www.eco-toyota.com/>

開催日時：2022年8月28日（日）13：30～15：30

開催場所：豊田市環境学習施設 eco-T 多目的室（愛知県豊田市）

参加対象：中学生以上

講師：たいら由以子（ローカルフードサイクリング（株）代表取締役）

定員：100人（先着順）

申込開始：2022年7月5日（火）10：00から

問合せ：豊田市環境学習施設 eco-T（エコット）

TEL：0565-26-8058 FAX：0565-26-8068

メール：[eco-t@eco-toyota.com](mailto:eco-t@eco-toyota.com)

「愛知」～持続可能な社会の創り手育成事業～

| 11 | 「SDGs セミナー」に参加する NPO を募集

---

愛知県は、今年度から実施する「持続可能な社会の創り手育成事業」として、「SDGs セミナー」を開催します。SDGs に関する理解を深めたい、活動の可能性を広げたい NPO の皆様の積極的な御応募をお待ちしています。

詳細：<https://www.pref.aichi.jp/press-release/sdgsseminar2022.html>

対象：愛知県内に所在地を置き、県内で活動する NPO（特定非営利活動法人、市民活動団体等）の職員（1 団体 2 名まで参加可能）

開催日程：

《名古屋会場》

日時：2022年8月6日（土）13：30～16：30

会場：愛知県産業労働センター（ウイंकあいち）9 階 901 会議室

定員：80 名（申込先着順）

《豊橋会場》

日時：2022年8月13日（土）13：30～16：30

会場：emCAMPUS（エムキャンパス）5 階セミナールーム

定員：80名（申込先着順）

※各会場において、定員に達した場合はオンラインによる視聴（zoom・定員なし）  
となります。

申込期限：2022年7月27日（水）

問 合 せ：特定非営利活動法人中部プロボノセンター

TEL：052-325-6360 FAX：052-908-4123

メール：[proja@chic.ocn.ne.jp](mailto:proja@chic.ocn.ne.jp)

---

【12】【愛知】SDGs AICHI EXPO 2022 出展者募集

---

SDGs AICHI EXPO 実行委員会は、「SDGs AICHI EXPO 2022」の開催にあたり、  
テーマ「あいち発 未来共創パートナーシップ」に基づく5つのテーマゾーンに  
出展する企業・団体等を募集します。

詳 細：<https://sdgs-aichi.com/index.html>

開催日程：2022年10月6日（木）～8日（土）10：00～17：00

開催場所：愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo）展示ホールA（愛知県常滑市）

出展対象：企業、NPO法人、社団法人、財団法人、学校・大学・専門学校、  
地方自治体 など

テーマゾーン：

- (1) 脱炭素社会の実現 (2) 循環型社会の実現 (3) 自然共生社会の実現  
(4) 多様性社会の実現 (5) 次世代の人づくり

出 展 料：無料～税込220,000円 ※対象等により異なる

募集期間：2022年3月4日（金）～8月1日（月）

問 合 せ：SDGs AICHI EXPO 実行委員会事務局（株式会社新東通信内）

電話：052-971-6233 メール：[info@sdgs-aichi.com](mailto:info@sdgs-aichi.com)

---

【13】【愛知】第6回あいち海上の森フォーラム2022 里山シンポジウム

---

あいち海上の森フォーラム実行委員会は、「第6回あいち海上の森フォーラム 2022 里山シンポジウム」を開催します。

詳細：

<https://sites.google.com/kaisyoforum.com/kaisyoforum/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0?authuser=0>

開催日時：2022年11月13日（日）13：00から《参加無料・当日受付》

開催場所：ウインクあいち（愛知県産業労働センター）11階 1103会議室  
（名古屋市中村区）

主な内容：

第1部「海上の森」研究報告

第2部 特別講演 テーマ「里山の予防医学：資源の循環的利用で健康に維持」  
神戸大学名誉教授・京都大学生存圏研究所 特任教授 黒田慶子氏

第3部 質疑応答・意見交換

問合せ：あいち海上の森フォーラム実行委員会

メール：[kaisyoforum@yahoo.co.jp](mailto:kaisyoforum@yahoo.co.jp)

「  
| 14 | 【愛知】藤前干潟 教員向けプログラム 2022  
」

藤前干潟ふれあい事業実行委員会は、「藤前干潟 教員向けプログラム 2022」を実施します。教職員の方を対象に、授業で扱う藤前干潟の生きものとごみ処理行政についてお話しし、干潟体験も行います。

開催日時：2022年8月10日（水）9：30～12：30

開催場所：藤前活動センター（名古屋市港区藤前 2-202）

対象：小中学校教職員の方

内容：干潟体験で生きもの観察

藤前干潟と名古屋のごみ処理行政

藤前干潟の学習利用の事例紹介

藤前干潟とSDGsについてのお話

講師：原 理史（環境省 EPO 中部／中部地方 ESD 活動支援センター、  
中部大学中部高等学術研究所国際 ESD/SDGs センター研究員）



---

♪助成金・表彰等♪

---

┌  
| 1 | “環境と社会によい暮らし”「第10回グッドライフアワード」募集  
└

---

環境省が主催するグッドライフアワードでは、企業、学校、地域、個人、NPO等の様々な主体で実践されている“環境と社会によい暮らし”やこれを加速させるビジネスや活動など、社会変革につながる取組を広く募集・表彰します。今年はアワード10周年を記念して、10周年特別賞を設けています。

詳細：<http://www.env.go.jp/press/111141.html>

応募資格：企業、地方公共団体、市民活動団体、非営利団体、学校、個人など、誰でも応募できます！※団体については法人格の有無は問いません。

応募期間：2022年6月10日（金）～9月20日（火）

問合せ：グッドライフアワード事務局

TEL：03-6804-3858

メール：[info@goodlifeaward.jp](mailto:info@goodlifeaward.jp)

┌  
| 2 | ブリヂストン「BSmile（ピースマイル）募金」支援団体 募集  
└

---

ブリヂストンは、当社の従業員募金制度である「BSmile（ピースマイル）募金」を通じ、社会課題の解決のために活動を行っている団体への支援を実施します。

詳細：<https://www.philanthropy.or.jp/bridgestone/2022/>

助成対象：

- (1) 非営利団体（3年以上の活動実績および現在も継続的に活動実施していること）
- (2) ブリヂストンのミッションステートメントに基づき「日本における5つのターゲット分野」の社会課題解決に取り組む団体・事業  
《5つのターゲット分野》

1. 「環境」：未来のすべての子どもたちが「安心」して暮らしていくために
2. 「安心・安全な Mobility 社会」：安全教育をはじめ、安心・安全な社会の実現に向けて
3. 「地域社会」：より健全な地域社会の実現のために
4. 「AHL (Active and Healthy Lifestyle) と DE&I」：すべての人々が生き生きと生活できる社会の実現に向けて
5. 「人財育成・教育」：教育・研修の機会を拡大し、人々の生活やキャリアアップを支援していくために

助成金額：1 団体につき上限 100 万円（助成総額：900 万円）

募集期間：2022 年 5 月 23 日（月）～8 月 5 日（金）当日消印有効

問 合 せ：公益社団法人日本フィランソロピー協会

「BSmile 募金」事務局

TEL：03-5205-7580



| 3 | そらべあスマイルプロジェクト [第 83・84・85 基目] 募集



そらべあ基金は、全国の幼稚園・保育園・こども園などを対象として、太陽光発電設備「そらべあ発電所」の寄贈及び、園の環境教育活動を支援しています。このたび、第 83・84・85 基目の寄贈先を募集しています。

詳 細：<https://www.solarbear.jp/applications/2575/>

寄贈内容：

- (1) 太陽光発電設備（5kW 相当品、設置環境により変更あり）3 基（1 園 1 基）
- (2) 環境教育プログラム「そらべあちゃんの日」

募集期間：2022 年 6 月 1 日（水）～8 月 31 日（水）※8 月 31 日書類必着

問 合 せ：NPO 法人そらべあ基金

TEL：03-3504-8166 FAX：03-5157-3178

メール：[info@solarbear.jp](mailto:info@solarbear.jp)

#### 4 | 2023 年度りそな環境助成 事業募集

りそな環境助成では、アジア・オセアニア諸国における水や緑をテーマとした自然環境の保護及び整備等のプロジェクト並びにこれらの活動を行う者に対する支援を行います。

詳細：<https://www.resona-ao.or.jp/project/environment/index.html>

対象事業：アジア・オセアニア地域において、現地活動者と協働して現地の環境問題解決へ取り組む草の根的な実践活動。

応募資格：日本において環境保全活動や国際協力活動を行う団体・会社・大学等に所属する者、もしくは海外で環境保全活動や国際協力活動を行う日本人。※他要件は詳細でご確認ください。

応募期間：2022年5月16日（月）～8月31日（水）必着

問合せ：公益財団法人りそなアジア・オセアニア財団

TEL：06-6203-9481      メール：[info@resona-ao.or.jp](mailto:info@resona-ao.or.jp)

#### 5 | 2022 年度日本山岳遺産候補地および助成団体 募集

日本山岳遺産基金では、次世代に伝えたい「豊かな自然環境」や「人と自然の関わり」があり、それらを守り、活用するような地元の活動が盛んな山や山岳エリアを「日本山岳遺産」として認定し、その地域で山岳環境保全・安全登山啓発などの活動を行う団体に一定額を助成しています。

詳細：<https://sangakuisan.yamakei.co.jp/isan-kikin/entry.html>

支援対象：

- ・ 特定の山もしくは山岳エリアにおいて、山岳環境保全・安全活動啓発など、当基金の目的に沿った活動を3年以上行っている団体
- ・ 支援対象事業の実施状況および予算・決算などの財政状況について、当基金の求めに応じ適正な報告ができる団体
- ・ 法人格を有する団体。または、これと同程度に社会的な信頼を得ている任意

団体

申請締切：2022年8月31日（水）

問合せ：日本山岳遺産基金

TEL：03-6744-1900

「  
| 6 | 第32回イオン環境活動助成 募集  
」

---

イオン環境財団は、豊かな自然環境を次代へ引き継ぐため、世界各地で環境活動を実施している団体に対し、毎年総額1億円の助成を行っています。

詳細：[https://www.aeon.info/ef/environmental\\_activities\\_grant/](https://www.aeon.info/ef/environmental_activities_grant/)

基本テーマ「里山 commons の再生」

活動分野：

1. 里山（里地・里川・里湖・里海を含む）の保全・維持・管理
2. 植樹を含む里山の修復
3. 野生動植物・絶滅危惧生物の保護
4. 自然資源の利活用
5. 自然環境教育
6. 里山に関わる伝承活動
7. 被災地の里山復興活動

応募期間：2022年7月1日（金）～8月15日（月）18：00

書類の提出締切：2022年8月26日（金）必着

問合せ：公益財団法人イオン環境財団

TEL：043-212-6022 メール：[ef@email.aeon.biz](mailto:ef@email.aeon.biz)

「  
| 7 | TOYO TIRE グループ環境保護基金 2023年度募集  
」

---

TOYO TIRE グループ環境保護基金では、環境保護活動を行う非営利団体を支援しています。現在、2023年度の助成団体を募集しています。

詳細：<https://www.philanthropy.or.jp/toyotires/>

対象団体：公益に資する事業を計画している団体

対象事業：環境保護・環境保全関連の事業活動

- (1) 里山・森林・緑化整備運動
- (2) 生態系保護活動
- (3) 水・河川環境保全活動
- (4) 地域環境整備活動
- (5) リサイクル活動
- (6) 環境教育・体験学習活動
- (7) 啓発活動・イベント活動
- (8) 研究・開発活動
- (9) その他

募集期間：2022年7月1日（金）～9月30日（金）当日消印有効

問合せ：公益社団法人日本フィランソロピー協会  
「TOYO TIRE グループ環境保護基金」事務局  
TEL：03-5205-7580 FAX：03-5205-7585

【 8 】 令和4年度 県民総参加のSDGs普及啓発事業費補助金【富山】

富山県は、県内でのSDGsの普及啓発をさらに推進するため、各団体が実施するSDGsの普及啓発事業について、経費の一部を補助します。

詳細：<https://www.pref.toyama.jp/100202/kurashi/sdgs.html>

対象事業：富山県内においてSDGsの普及啓発を図る事業（団体が既に実施しているSDGsの取組みに関するPR等や、営利活動を目的とする事業は補助対象外）

募集期間：2022年12月19日（月）まで ※予算額に達した時点で募集終了

問合せ：富山県知事政策局成長戦略室戦略企画課  
TEL：076-444-9609 FAX：076-444-3473

【 9 】 第23回中部の未来創造大賞 募集【長野・岐阜・静岡・愛知・三重】

---

「中部の未来創造大賞」では、社会資本の整備及びその利用・保全に基づく活動に顕著な貢献があった地域住民、NPO、企業、学校、建設業界、行政等の活動を顕彰しています。

詳細：<https://www.cbr.mlit.go.jp/kikaku/mirai/oubo.htm>

対象：

- (1) 住民、NPO、企業、学校、行政等が工夫して取り組んでいる地域づくりの活動
- (2) 災害時の人命救助、復旧活動や防災に関するもの

応募条件：長野、岐阜、静岡、愛知、三重の5県内における活動を対象

応募締切：2022年8月31日（水）

問合せ：中部の未来創造大賞推進協議会事務局

一般社団法人中部地域づくり協会業務管理部

TEL：052-962-9455      メール：[mirai@ckk.or.jp](mailto:mirai@ckk.or.jp)

---

## | 10 | 第14回環境教育ポスターコンクール 作品募集

---

公益財団法人子ども教育支援財団は、第14回環境教育ポスターコンクールを実施します。皆さんの環境への思いのこもった作品をお待ちしています。

個人でも学校でも応募できます。応募者全員に参加記念品をお送りします。

詳細：<https://kodomo-zaidan.net/news/2022/2674>

募集内容：「環境」をテーマとするポスター

対象：小学生・中学生・高校生

海外からのご応募もお待ちしています。

募集期間：2022年8月23日（火）～9月30日（金）

問合せ：公益財団法人子ども教育支援財団 東京事務局

TEL：03-6205-6761      FAX：03-6205-6763

メール：[concour@kodomo-zaidan.net](mailto:concour@kodomo-zaidan.net)

「 あいち海上の森フォーラム 2022 [人と自然の共生を表現した写真]・  
| 11 | [人と自然の共生をテーマとした活動]・[海上の森の調査・研究] 募集

---

あいち海上の森フォーラムでは、[人と自然の共生を表現した写真]・[人と自然の共生をテーマとした活動]・[海上の森の調査・研究] を募集しています。

詳 細 :

<https://sites.google.com/kaisyoforum.com/kaisyoforum/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0?authuser=0>

《写真の募集》\* 概ね 5 点程度を選定

人と自然の共生・生物多様性・里山保全などを表現した写真を募集します。

募集締切：2022 年 10 月 10 日（月）

《活動の募集》（顕彰事業）\* 概ね 2 団体等を表彰

人と自然の共生などをテーマとして活動している団体・企業等を顕彰します。

募集締切：2022 年 10 月 10 日（月）

《調査・研究の募集》\* 2 組程度を選定

瀬戸市「海上の森」を対象として行う調査・研究を募集します。

対 象：高校生・大学生・大学院生（個人又はグループ）

募集締切：2022 年 10 月 31 日（月）

問 合 せ：あいち海上の森フォーラム実行委員会 事務局

メール：[taku811@ymail.ne.jp](mailto:taku811@ymail.ne.jp)

「 | 12 | 第 39 回（2022 年）わたしの自然観察路コンクール 作品募集

---

公益信託富士フィルム・グリーンファンドと公益社団法人日本環境教育フォーラム主催で「わたしの自然観察路コンクール」を実施します。みなさんが住む町・かかわりのある地域の身近な自然の魅力を、“絵地図”と“文章”で伝えよう!!

詳 細：<http://kansatsuro.jeef.or.jp/>

応募資格：全国の小・中・高校生（個人部門と団体部門があります。）  
応募に必要なもの：(1) 絵地図 (2) 説明文 (3) 応募用紙（2枚）  
募集期間：2022年6月1日（水）～9月30日（金）※当日消印有効

問 合 せ：自然観察路コンクール事務局  
公益社団法人日本環境教育フォーラム内  
TEL：03-5834-2897 メール：[kansatsuro@jeef.or.jp](mailto:kansatsuro@jeef.or.jp)

---

13 | 水環境文化賞 募集

---

公益社団法人日本水環境学会は、「水環境文化賞」の候補となる団体・個人を募集しています。

詳 細：<https://www.jswe.or.jp/awards/bunka/index.html>

被推薦資格：水環境の保全・創造に関する社会文化活動に積極的に取り組んでいる団体あるいは個人。本会の会員／非会員は問いません。

提出期限：2022年10月4日（火）必着

問 合 せ：公益社団法人日本水環境学会「水環境文化賞」係  
TEL：03-3632-5351 FAX：03-3632-5352  
メール：[info@jswe.or.jp](mailto:info@jswe.or.jp)

---

♪ そ の 他 ♪

---

---

1 | 小中学生による水質パトロール隊を募集【愛知】

---

愛知県は、生活排水や身の回りの水環境について考えていただくため、小中学生の皆さんが中心となったグループを対象に「水質パトロール隊」を募集します。

詳細：

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/kankyo2022mizupato.html>

対象：愛知県内にお住まいの小中学生を含むグループ  
(大人の方1名を代表者として登録)

調査方法：申込受付後、県が送付する「調査マニュアル」を参考に、「水質簡易測定試薬 (COD パックテスト)」などを用いた川や池の水質の調査、水辺の生きものの観察、生活排水についての考察などを行い、レポートにまとめて、2022年10月31日(月)までに提出。

募集期限：2022年8月31日(水) 先着順で受付

問合せ：愛知県環境局環境政策部水大気環境課生活環境地盤対策室

TEL：052-954-6220 FAX：052-953-5716

メール：[seikatsujiban@pref.aichi.lg.jp](mailto:seikatsujiban@pref.aichi.lg.jp)

---

【本メールマガジンについて】

本メールマガジンは、転送自由です。

○申込・解除：<https://www.mag2.com/m/0000233904.html>

○バックナンバー

そらいろ通信 ~EPO-Chubu メールマガジン

<https://www.epo-chubu.jp/mail-magazine>

---

発信元：環境省中部環境パートナーシップオフィス (EPO 中部)

中部地方 ESD 活動支援センター

TEL：(EPO) 052-218-8605 / (ESD) 052-218-9073

FAX：052-218-8606

メール：[info@epo-chubu.jp](mailto:info@epo-chubu.jp)

URL：(EPO) <http://www.epo-chubu.jp>

(ESD) <http://chubu.esdcenter.jp/>

〒460-0003 名古屋市中区錦 2-4-3 錦パークビル 4F

---